

産業応用フォーラム開催のご案内

産業応用フォーラム「環境調和型社会と磁気浮上技術の動向」

概要：数十年前に磁気浮上といえば、車が空を飛んだり、鉄道が飛行機と同じ速さで走るための夢の技術でした。そんな夢の形が山梨リニアやリニモ、海外では上海リニアです。昔の夢を実現したこの技術は、軽薄短小・低コストの時代を生き抜き、回転体の非接触支持やエレベータなどの移動装置、クリーンルーム内の位置決め機構など、大半が産業機器の分野に進出しています。

しかし、近年、社会的価値観が「軽薄短小・低コスト」から「安心・安全・快適」や「環境負荷の軽減」へと急速にシフトするなかで、磁気浮上技術も従来には無かった新しい価値への適応を開始しています。本フォーラムでは、持続可能型社会や環境調和型社会で磁気浮上技術が担うべき役割を確認し、現在の磁気浮上技術がどこに向かおうとしているのかについて情報を整理して提供します。

本フォーラムは、「環境調和型磁気支持応用技術調査専門委員会」（2008年10月～2011年9月）の調査結果に基づき、その委員を中心とした講師陣により、最近の磁気浮上技術の動向を、環境負荷の低減および安心・安全・快適の切り口で分かりやすく講演します。省エネ、保守低減、超高精度等の目的で磁気浮上システムの導入を考えている方や設計・製造にかかわる技術者、研究者、学生等、多くの方々を対象として解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2012年(平成24年)3月9日(金) 15:00～18:30

会場：東京 有楽町 (社)日本交通協会 会議室

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル9階

JR有楽町駅(国際フォーラム口)から皇居側に徒歩3分、東京メトロ有楽町線有楽町駅から徒歩1分

TEL: 03-3216-4081

プログラム：

- | | | | |
|------|-------------|----------------------------------|--------------|
| (1) | 15:00-15:05 | 開会、主催者(脇若 弘之 リニアドライブ技術委員会 委員長)挨拶 | |
| (2) | 15:05-15:20 | 環境調和型磁気浮上とは | 森下 明平(工学院大学) |
| (3) | 15:20-15:45 | エネルギーリサイクルと磁気浮上 | 桑田 巖(IHI) |
| (4) | 15:45-16:10 | パワーセービングと磁気浮上 | 岡 宏一(高知工科大学) |
| (5) | 16:10-16:35 | 長寿命化・保守低減と磁気浮上 | 栗田 伸幸(群馬大学) |
| | | 休憩 | |
| (6) | 16:50-17:15 | システムの安定運用と磁気浮上 | 杉浦 壽彦(慶應大学) |
| (7) | 17:15-17:40 | 高品質・高精度化と磁気浮上 | 田中 慶一(ニコン) |
| (8) | 17:40-18:05 | 乗り心地の向上と磁気浮上 | 長谷川 均(鉄道総技研) |
| (9) | 18:05-18:25 | 総合討論 | |
| (10) | 18:25-18:30 | 閉会 | |

司会進行：大橋 俊介(関西大学)

テキスト：電気学会技術報告「磁気支持応用技術と環境調和」(2012年3月発行予定)をテキストとして使用します。
なお、テキスト代は参加費に含まれます。

参加費： 一般 会員¥4,000-(非課税) 非会員¥7,000-(消費税込)

学生 会員¥3,000-(非課税) 非会員¥3,500-(消費税込)

申込方法：○電気学会ホームページからのお申し込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

お問合せ：工学院大学 森下 明平 morisita()cc.kogakuin.ac.jp ※()⇒@

電気学会 事業サービス課 e-mail：event()iee.or.jp ※()⇒@

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申し込み時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 リニアドライブ技術委員会(脇若 弘之 委員長)